

# 広島大学

平成 31 年度一般入試(前期日程)・  
私費外国人留学生入試 2 月実施

## 出題の意図

科目名:

小論文

解答の公表に当たって、一義的な解答が示せない記述式の問題等については、「出題の意図又は複数の若しくは標準的な解答例等」を公表することとしています。

また、記述式の問題以外の問題についても、標準的な解答例として正答の一つを示している場合があります。

## 平成31年度入学試験・小論文 出題意図

入試問題作成委員会

本年度の小論文の資料は5つで、資料の出典は問題冊子に示したとおりである。出題者としては、これらの「生活・暮らし」をめぐるさまざまな資料を正確に理解して3つ以上を選び、自分なりにテーマを設定し、小論文を作成することを求めている。

その組み合わせ方は少なくとも10通りあるが、論じ方はそれこそ無限であろう。たとえば資料1、資料3、資料5を組み合わせ、都市が文化の力により農村を支配していることを踏まえ（資料1）、こうした関係を改善するためには農村の文化の再生が必要であることを指摘し、その農村文化再生の契機として「民藝」が位置づけられる可能性について具体的に述べ（資料3）、その文化再生のために克服すべき課題を、1950年代の農村の生活・暮らしと現在の自分自身とを対比することを通じて論じていく（資料5）という小論文が考えうる。さしずめタイトルは「農村文化の再生と私たちの生活」とでもなろうか。

総じて言えば、出題者は多様な論点を提示している資料を取りあげ、受験生がさまざまな議論を展開してくれることを期待している。